個別施策 I - (3)

地域資源を活用した新たな事業を創出する

重要業績評価指標 (KPI)

指標名	単位	実績値					目標値
		計画策定時	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
産業間連携による新事業支援件数【累計】	件	4	9	16			29
市外の観光キャンペーン等への参加回数【年間】	回	10	15	15			15

施策の推進に向けた主な取組の「成果」

- でてこいまつりや軽トラ・ファーマーズなど、生産者と消費者の交流事業の実施や農水産物の生産団体が実施する消費促進に関する取組の支援、更に平塚市漁協の漁場環境の向上に資する取組や漁業者の設備導入に対して支援することで、農水産物の付加価値化や販路拡大を図りました。
- 関係機関と連携し、花巻まつり特産品フェアや伊勢原市・秦野市のイベント等の観光PRイベントに出店し、新たな客層へ地場製品の普及・啓発を図りました。
- 産業間連携を促進するため「平塚市産業活性化会議」を開催したほか、諸課題を解決するため、各プロジェクトにおいて検討や実証実験を行いました。また、地域資源を活用し新商品の開発や新事業の創出を図るため企業・団体・個人事業主等が連携できる仕組みとしてネットワークを創設し、会員事業者の取組を支援するためのセミナーを開催し、連携機会の創出を図りました。

施策を推進する上での「課題」	課題解決を図るための「取組方針」
<ul style="list-style-type: none"> ●都市農業の持つ、景観形成や環境保全、交流の場などの多面的な機能を周知しながら、新鮮な農産物の地産地消を推進していく必要があります。 ●地場産農水産物の高付加価値化を図り、地場産品の普及と販売を促進していく必要があります。 ●地場産農水産物の地産地消や販路拡大をさらに図るために、6次産業化等を推進する必要があります。 ●地場産品の普及・啓発ができる観光PRイベントを発掘、増やしていく必要があります。 ●産業間連携ネットワーク会員のニーズとシーズに対するマッチングやネットワーク会員を増やすための周知活動を強化する必要があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●都市農業への理解促進のため、直売会や体験イベント、市民農園の開設等を支援します。また、地産地消や農業所得の向上を図るため、産業間連携ネットワークを活用した販路開拓や販売促進に取り組みます。 ●地場産農水産物のブランド化・商品化を推進するため、資器材・PRなどに係る経費の一部を補助します。 ●農漁業者の経営安定や地産地消、販路拡大等を図るため、地域資源を活用した6次産業化等の取組を支援します。 ●事業者が地場産品の普及・啓発ができる観光PRイベントを発掘、開催できるよう支援します。また、効果的にPR、参加できるような市外イベントの情報提供を増やします。 ●産業間連携を促進するため、産業活性化会議や産業活性化セミナーの開催、ネットワークの会員及びプロジェクトチームへの支援のほか、関係団体と連携を図りながら事業周知、会員の確保や支援の充実に努めます。
関連する【取組】と（事業）	
<p>【農水産業における新事業の創出や新商品の開発支援、販路拡大に向けた支援】（都市農業促進事業）（水産振興推進事業）（観光事業）</p> <p>【企業、団体、個人事業者のネットワーク化による産業間連携の場の創出】（産業間連携促進事業）</p>	